

KSKR パンジーだより

大阪大会に行こう！

第19回 ピープルファースト大会

The 19th People First Convention in Osaka

Hand in Hand with the World,
Hand in Hand with Disaster Area, Let's Help Each Other
in 大阪

世界とつながろう、
被災地とつながろう
なかまどうし助けあおう!

2013年
11月2日 土

全大会会場 クレオ大阪中央
【四天王寺前・地下鉄五番街から徒歩3分】

交流会会場 ホテルアウイーナ大阪
【大阪上本町駅から徒歩3分】

11月3日 日

分科会会場 クレオ大阪中央

KSKR NO71号

通卷 6094 号

2013年 8月 3日発行

一九九六年五月一日 第三種郵便物認可

毎月（一・二・三・四・五・六・七・八の日）発行

（一・二・三・四・五・六・七・八の日）発行



知的障害を持つ人たちが運営するピープルファースト大会が十一月に大阪で開催されます。そのための実行委員会がパンジーで二ヶ月に一回開催され、毎回、全国からおよそ九十人の人が集まっています。当事者の人たちが自分たちで決められるように、情報提供や進め方の工夫はしていますが、「ああだ、こうだ」とほぼ一日かけて話し合う場に同席できるのは、支援者冥利に尽きます。

そして、私は、行きつ戻りつする話し合いを聞きながら、当事者運動として「闘う」や「獲得する」だけではなく、その先にある「つながり」や「共に生きる」に向かっているのをとても頼もしく感じています。

「外国から当事者を招待したい！」〇〇〇人集まる大会にしたい！」が今年の目標です。その目標を実現することで、低迷しがちな当事者運動が再び元気を取り戻し、大会に参加した人たちが、日々の活動の場に、ピープルファーストの思想と元気を

ぜひ、大会にご参加ください！（林 淑美）
持ち帰ってほしいと思っています。

ピーフルファースト大会in大阪 やいませ！

世界とつながろう、
被災地とつながろう、
なかまどうし助けあおう！

当事者のパワー
みせます！

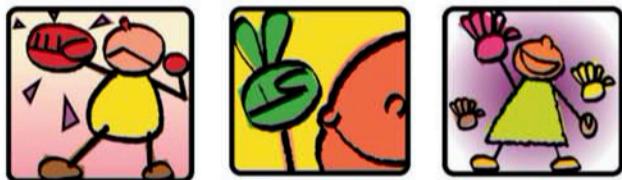
Hand in Hand with the World, Hand in Hand with Disaster Area, Let's Help Each Other

全体会 “はなしをきこう！私たちをめぐる世の中のうごきを知ろう”

「世界とつながろう・被災地とつながろう・なかまどうし助け合おう！」が大会のテーマです。目玉は外国からのゲストです。カリフォルニア・ニュージーランド・香港・韓国・スウェーデンのなかまを招待し、話を聞きます。どんな話が聞けるのか楽しみです。被災地の当事者からは、当事者の目線から見た、震災の話を聞きます。そして、2月に起こった、福岡県のNPO法人リプロの虐待事件について勉強し、なかまと団結します！

分科会 “いっぱいしゃべろう！”

全部で21の分科会を予定しています。大きく分けると「生活のこと」「支援のこと」「当事者運動」「元気になる分科会」です。分科会には、外国のゲストも参加します。



交流会 “友だちをつくろう”

「ホテルアヴィーナ大阪」は700人が入れる大きな会場です。おいしい食事とダンスパーティでもりあがろう！みなさん、ぜひ名刺を持ってきてください。全国のなかまと名刺交換して、友だちを作つて下さい。次の大会で会うのが楽しみになりますよ！

実行委員会には、全国からたくさんの人人がきます。みんなを引っ張るのは大変だけど、ちゃんとついてきてくれます。でもプレッシャーもあるので苦労しています。私は、ちょっと自信がないと、声が小さくなります。大きく声をだして、どんな場面でも堂々とできる人になりたいです。先に打ち合わせをして準備をしていると、自分でうまくしゃべれました。私には、司会の神様が降ります。大阪大会は、なかまがたくさん発言できる大会にしたいです。みんなが心から発言できたらいいなと思います。(実行委員長：中山)

意見がいっぱい出るのはいいことだけど、まとめるのは大変やなと思いました。実行委員長が、うまくひっぱっています。僕は、実行委員長をサポートしています。時々バテてしんどくなるから、僕がサポートして、時々「喝！」をいれて、頑張ってもらいます。大会をおもしろくするために、当事者みんなで力を合わせて作りたいと思います。(事務局長：梅原)

みんなで力をあわせて 実行委員会やります！

2ヶ月に1回、実行委員会をしています。毎回全国から90人ぐらいの人が集まり、大会の内容を話し合っています。

他の地域の人と一緒に話せるのがいいなと思います。僕は横浜の人と座って、最初はどうしたらいいかなーと思ったけど、意見がまとまって、すごく良かつたと思いました。(山田)



実行委員会は楽しいです。どんな話になるかなと思ったら、わくわくします。いろんな地域の人と一緒に座って交流できるのが楽しいです。(宮田)

大阪で待ってます！

大会では、私たちをめぐる世の中の動きを知ることができます。また、楽しんでお互いにかよなることも大事にしています。同じ思いをもったなかまがいると、いろんな話ができます。話ができる人がいると心強いです。そんななかまを見つけ、元気になれる大会にします。

『私たちは「しょうがい者」である前に人間なんだ！』当事者のパワーはすごいですよ。ぜひきてください。まっています。

ピープルファースト全国大会 IN 大阪へのカンパをお願いします。

今年は外国のゲストをよびます。大会で外国のことをスピーチしてもらったり、大会のあと被災地を見学し、それぞれの国に日本の話を持って帰ってもらい、たくさんの外国人に、日本のピープルファーストのことを話してほしいと思っています。

そのために、全部で500万円ぐらいかかりますが、まだまだ足りていません。全国のみなさん、応援してください。カンパをお願いします。 大会事務局 事務局長 梅原 義教

振り込み先 ゆうちょ銀行 000940-5-233521

ピープルファースト全国大会実行委員会





感謝の気持ちを伝えたい！

五月二十五日に「第二十回パンジーまつり」を開催しました。たくさんの方にご来場頂き、ありがとうございました。地域の皆様に支えられてのことが、改めて身にしみた



一日となりました。
さて今回のパンジーまつりは、二十回目を賑やかに迎えようと、東大阪のゆるきやらで、全国的な知名度を誇る、いしきりん！そして、パンジー II & III 会場には、我々にはとてもなじみの深い、トライ君！に登場してもらいました。ともにサービス満点の動

き？で祭りを大いに盛り上げてくれました。

催し物では、普段ザ・ハートののんびりグループと繋がりのあるボランティアサークルのみなさん、数年来お付き合いのある、大東市のお近所のレックス体操クラブの子供たち、毎年おなじみの移動動物園・・・とお年寄りから子どもまで、出演する人も観る人も楽しんでもらえたと思います。

パンジー II & III 会場は子どもたちで賑わっていましたが、パンジー会場では年々子どもの姿が少なくなっていました。年月を積み重ねることにより、かつての子どもたちは成人を迎え、お隣の府営住宅の自治会の方も「今、子どもがないからねー」と言われ、ハツとしました。二十年が経過するということはこうのことなんだなあと、

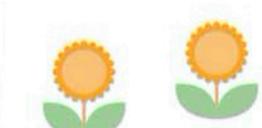
しみじみ思い

ながらも、変わらないお付き合いをして下さる人たちに日頃の感謝



の気持ちを、祭りを通じて伝えることはできたかなと思っています。今後ともよろしくお願ひします！

(吉竹)



各場だより

びわを収穫しました



パンジーの中庭では、毎年この時期になるとたくさんの「びわ」が採れます。当事者と収穫をして、びわジャムや、びわのコンポートを作ります。四月から新しく来た Iさんは、何がはじまるのかな? : と最初は輪の中に入らず、びわの収穫を見ていました。葉とびわをより分ける作業にさそると、すぐに参加しました。その手の速さにみんなびっくり! 大ボール二つが、すぐにいっぱいになりました。

パン屋で、このびわを使って季節限定の「びわのコンポートデニッシュパン」ができあがりました! めっちゃおいしいですよ。

四月からパンジーには二人の新人職員が入りました。今しか書けない、新人ならではの感想を聞いてみました。(池辺)



★**新人!** 当事者には日中の作業時とは違う、グルーピングの「顔」があります。リラックスして、よく笑っています。失敗をして落ち込んでいても、そういう当事者の方の顔を見ていると「また頑張ろう」という気になり元気をもらっています。(長田洋祐)

ばかりでした。でもわからないときには当事者の方が何度も快く教えてくれました。失敗したら、さりげなく慰めてくれる方もいます。明るく笑顔の絶えないパン屋のみなさんにはいつも元気をもらっています。私も元気が返せるように、たくさん挑戦して、たくさん経験を積みたいです。(松永洋子)

★**新人!** 当事者には日中の作業時とは違う、グルーピングの

Nさんはこれまでイベントの時は、大好きながら揚げやフランクフルトが気になって落ち着けないことがありましたが、今年は全くそういう事がなく、ゆっくりと待ち望むかのようにして、落ち着いて食べることができ、お祭りを楽しむことができました。以前と比べると Nさんの変化を感じられる一瞬です。



しかし 4 月にグルーピングの引っ越しがあり、3月末に事前の説明などはしていたものの、環境の変化からか、ちょっととした事でも気になる様子、落ち着かないのでイライラしてしまい興奮してしまう事もありました。5月中頃になると、4月と比べて落ち着いて過ごせてきているかな、と感じています。

食べたいけど我慢しなければならない葛藤や、自分を取り巻く環境や体調から来る不快感から、時々大きく調子を崩してしまって A

さん。「気持ち悪いから何とかして!」というヘルプに職員はいち早く気づくと共に、「この人が言うならちょっと我慢してみようかな・・・」と思つてもらえるような信頼関係を築くことに目標を置いてきました。職員とも少しづつ関係が作られていると感じていますが、基本となる生活の変化は私達でも大きく精神力、体力ともに削られてしまうのです。そういうストレスをうまく発散できるような支援を今後も考えていくたいと思います。(神田)

★**新人!** 最初のうちは戸惑うばかりでした。でもわからないときには当事者の方が何度も快く教えてくれました。失敗したら、さりげなく慰めてくれる方もいます。

★**変化を感じる一瞬**





ユーバーサルな 視点を!

パンジー

今年度より、女性グループホームはパンジーⅢ所属となりました。府営住宅や分譲マンションで、地域に根付いた生活を送っています。

帰宅後、ティータイムをして買い物に出かける人、地域のフィットネスクラブやスイミングに通う人など様々です。また、夕食後にカラオケを楽しんだり、近くの銭湯に出かけたりと、当たり前の生活を送っています。毎月1回行われる自治会清掃にも参加し、近隣の方々との関わりを多く持つことで、障害がある・なしに関わらず共に地域住民として暮らしています。

ユニバーサル・デザインは、健常者を含めた「みんなのデザイン」を言います。今後もユニバーサルな視点を持ち、一人ひとりの個性を尊重し、その人なりの生活の質の向上を目指し、共に生活している



さて、弁当部門では、マンネリ化していたお弁当を「笑顔になれるお弁当」を目標にメニューを見直し、皆さんからは「おいしくなった」と好評です。これからもわくわくするお弁当をご期待下さい。

新人二名の紹介です。(東口)

★新人！ 廉房には、包丁の音

や、食器洗浄機の音など、たくさんのがしていきます。なので、いつもより大きな声で話すようになります。大きな声を出すると、元気が出る気がします。忙しくても当事者との関わりを大切にし、誰

よりも信頼される職員になれるよう、頑張ります。(柿島裕子)

★新人！ 当事者が、生き生きと作業をし、頑張っている姿を見たびに、「自分の役割を持つことは大切なんだな」と感じています。まだまだ覚える事がたくさんあります。頑張りますのでよろしくお願いします。(森山邦臣)

Hさんは、二年前に認知症という診断を受けました。知的障害を持つ人が認知症になると、どうなるのか：特別な支援が必要なことがあります。Hさんは、以前のことの大切さを改めて感じました。

ハートでも、新人職員が入ってきました。自己決定を支えられる支援者になってもらいたいと思っています。(西野)



★新人！ いろいろ教えてもらひながら充実した日々を送っています。失敗したら、当事者が励ましてくれたり、冗談で楽しませてくれたり、先輩にフォローしてもらったり、感謝です！会議で、自

した。

五月中旬に高齢者のグループホームの職員を講師に招き、研修としました。Hさんの事を話す中で、講師から「そんな、認知症の高齢者はいないよ」と言われました。びっくりしました。そして、「認知症」ということばに捕らわれ、誤った思い込みによる関わりをしてきたことを思い知りました。人は間としての尊厳を持って関わることも、知的障害でも、認知症でも、健常の人でも、同じ。そんな当たり前のことの大切さを改めて感じました。

ハート

そんな認知症の
人はいないよ！



か：特別な支援が必要な
のではないかと悩んで
できま

分の意見が反映されると、責任やプレッシシャーを感じながらも、やりがいがありうれしく思います。

(玉田理貴)

★新人！当事者は自分のできる仕事を自分のペースで取り組んでいて、支援者は当事者とコミュニケーションを取りながら、サポートに力を注いでいる印象を受けています。私も笑顔を大切にし、当事者の日々の変化に気付ける支援者になりたいです。(山根あゆみ)

(稻上義朗)



★新人！職員としての意識と自覚を忘れず、理解出来るまでは何度も教えてもらいます。そして笑顔を忘れず、皆様に信頼して頂ける様、頑張ります。

(細田美沙紀)

学校との連携



いつ始めるの？ 今でしょ！



盛り上がりました。

パンジーだよりを読んで「ガイ

ヘルってなんだか楽しそう」と思いませんか？ではガイドヘルパー

はいつ始めたらしいのでしょうか？私は「今でしょ！」と思いま

るを背負った元気いっぱいの子どもたちが集まり、賑やかな声が響きます。先日、近くの小学校の支援学級の先生が、子どもたちの様子を見に来られました。子どもたちにはびっくり。放課後をデイサービスで過ごす子どもたちについて、

午後を過ぎると、ランドセルを背負った元気いっぱいの子どもたちが集まり、賑やかな声が響きます。先日、近くの小学校の支援学級の先生が、子どもたちの様子を見に来られました。子どもたちにはびっくり。放課後をデイサービスで過ごす子どもたちについて、

ガイドヘルパーのアルバイトから、職員になって五年が経ちました。わくわく活動で、当事者が希望する場所に行つて、喜んでもらえると私も楽しい気持ちになります。これまでのエピソードを紹介します。

今年度、わくわくでは「ガイドヘルパー養成研修」を四回開催します。この号が出る頃には、二回目を開催している頃ですが、三回目は十月に、四回目は二月に開催します。受講料六千円、講義が二日間＋実習一日があります。

野球観戦が好きな方と甲子園球場に行つたときのことです。焼き鳥やお弁当を買って、ビールを飲みながらの大応援です。もちろんヘルパーは飲めませんが、野球が詳しくない私もプロの選手を見たり、一緒に応援して興奮しました。

阪神タイガースが負けて、がつかり肩を落として一緒に帰つたのも、今となつては楽しい思い出です。もう一つは毎年行く海水浴です。みんなで泳いだり、砂浜や海の家で、思うがままに過ごしています。

車いすの方も支援者二人で支えて海に入ることが出来ました。保護者からの差し入れのスイカ割りも

時間は私自身の成長にもなっています。言葉の伝え方一つで、子どもたちの反応は大きく変わり、可能性が大きく広がっていくことを実感しています。子どもたちの将来の可能性を広げていける支援を学んでいきたいと思います。

(但田)



書き損じハガキ、(未使用) 切手を送ってください！

ご家庭や会社などで書き損じのハガキ、スタンプを押していない切手など眠っていませんか？
当事者活動部門ではこれらを集めて活動資金にあてています。ご協力お願いします。

☆次の方から切手をいただきました。(敬称略) 宮田程子

パンジーでは、後援会員を募集しています。

賛助会員 1 口 1 か月 500 円 本会員 1 口 1 か月 1,000 円

特別会員 1 口 1 か月 3,000 円 郵便振替番号 00950-1-300551 クリエイティブハウス「パンジー」

☆新しく後援会員になられた方です。ありがとうございました。(敬称略)

伊藤雅夫 西留一浩 武田義孝

一九九六年五月一日 第三種郵便物認可

毎月(一・二・三・四・五・六・七・八の日) 発行

定価
100円

『ピープルファースト大会 in 大阪』に、参加したいけど、
どうしたらいいの？ というあなたへ
まずは、おでんわ下さい！



『ピープルファースト通信・大会申し込み号』を、送ります！

でんわ：072-968-1618

ファックス：072-968-1617

「人にやさしい」がテーマです。いかがですか		• • • • • • • • • •
福井の低農薬米（コシヒカリ） 肥料にもみ殻、米ぬかを使い低農薬で栽培されたお米。福井県のきれいな水、空気、暖かいお日様の下で愛情を込めて作られた美味しいお米を農家から直販します。ぜひご賞味ください。 2kg／950 円 5kg／2200 円 10kg／4400 円	歯ごたえのある「石巻わかめ」 東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県の作業所から仕入れた「石巻わかめ」。身が厚すぎないので、塩抜きしてそのままでもおみそ汁に入れてもおいしく召し上がれます。 1 袋 (150 g) 500 円	復興支援
手作り マルセイユ石けん 良質の植物性オイルのみで作り、72%はピュアオリーブオイルを配合しています。ゆっくりと熟成させる製法で、ひとつひとつ心を込めて手作りしています。 1 個 500 円	天然だし (安全すたいる) いわし、とびうお（あご）、昆布の三種の原料でミネラルバランス抜群。自然の食材のみを使用し、現代食の栄養成分を補正するための「だし」です。 1 袋 (180g) 2000 円	

ご注文は クリエイティブハウス「パンジー II」まで (TEL 072-960-3610)